

カテゴリ	No	テーマ	項目	6・7回講義 1回目発表時 (基礎)	13・14回講義 2回目発表時 (応用)
伝え方	1	声	大きな声ではっきりと発表する	○	
	2	アイコンタクト	アイコンタクトを積極的にとる		○
	3	ジェスチャー	相手にジェスチャーを入れながら話す		○
	4	話し方	早口にならないよう、ゆっくりと丁寧に話す	○	
	5	聴衆への配慮	発表を聞いている人への配慮		○
	6	声のトーン	強調したいところは声のトーンを変える	○	
	7	画面	画面を見る時間を減らし、なるべく相手を見るようにする		○
内容	8	アイデア	スライドにアイデアを豊富に盛り込む	○	
	9	絵や写真の導入	文だけで説明しきれないところは写真をいれる	○	
	10	グラフ	わかりづらい数値データはグラフを入れる工夫をする	○	
	11	前後の比較	モーターカーだけで言えば、前と今の比較を入れる		○
	12	大きさやフォント	文字の大きさやフォントは均等にする	○	
	13	引き付ける内容	聞いている人が興味を持つような内容にする	○	
	14	簡潔にまとめる	文は長すぎず、短く簡潔にまとめる	○	
その他	15	発表の雰囲気	聞き手に意見を求め、発表を盛り上げる		○
	16	質疑応答	質疑応答では質問者に納得してもらうように対応する		○
	17	ユーモア	ユーモアを入れる事で聞き手をリラックスさせる		○
	18	発表の準備	準備段階から力を入れ、不備なく発表できる	○	
	19	情報力	質疑応答を想定し、多くの情報を用意している	○	
	20	場の空気	聞いている人達の空気を読むことができる		○